

森づくり通信 No.74



2024年(令和6年) 12月 10日(火)発行

発行/金沢森づくりサポートバンク事務局

920-1301 金沢市永安町77番地(金沢市林業振興協議会内)

TEL:076-229-1699 FAX:076-229-1172



ドウダンツツジ

今年の夏も暑い暑いと言っていたのにアツという間に寒くなり、春と秋が無い(短い)との声も聞きます。農作物でもキャベツが大きくなり割れてしまったり、白菜が不作で未だかつて無いほどの高値で売られています。

年明けアメリカではトランプ大統領、日本では少数与党と政局、経済もどのような動きをするのか予測がつかない1年になりそうです。

そんな中でも自然は自然に流れて行きます。会員の皆様におかれましても積極的な森づくり活動ありがとうございました。来年もよろしく願いいたします。

●年末年始のお知らせ●

金沢森づくりサポートバンク事務局の業務は、年末は12月27日(金)まで、年始は1月6日(月)からとなります。

お問い合わせやご連絡の際は、よろしくお願い致します。

10月11日(金)四十万小出前講座



昨年に引き続き学校からの依頼で3年生 79名を対象に森の出前講座を行いました。

最初の1時限は教室で森の働きや大切さと、授業後に行う竹細工に関して竹についての情報を知ってもらいました。

終了後ピロティに移動し学年の半分に別れて竹をノコギリで切ってもらい、ナタで半割にした器やコップなどを制作しました。

ノコギリを使ったことがない児童も多かったが、楽しくまたやりたいとの感想文でした。



10月15日(火)長町中学校出前講座



小将町中学校から引き継いだ学校林の整備のため3年生80名が、学校から歩いて卯辰山の現地に集合しました。

簡単な挨拶後作業フィールドを2箇所に分け、カマの安全な使い方の実演説明を行い作業に取り掛かりました。

上部フィールドでは以前の植栽木の杭打ち直しやヒモの付替え、下草刈りと新たな植栽地の拡張のためのヤブ整備などを行いました。下部フィールドでも同様の作業を行い、木の伐倒も見学できました。





森づくり活動 実施報告



元気な森林を守り育てるため、森づくり活動を行っています。

森林は、私たちの暮らしを守り、様々な恵みを与えてくれます。しかし、手入れ不足や放置されることで森林は荒廃が進み、その働きが充分発揮できず森の恵みや生物の多様性も損なわれます。大切な森林を守り育てるため、一般市民、企業、地元、NPO法人等の協力を得て森づくり活動を行っています。

<問い合わせ先>金沢森づくりサポートバンク事務局 または 金沢市森林再生課 TEL:076-220-2217

9月21日(土) 金沢テクノの森づくり

金沢テクノパークに工場が立地している企業の社員・家族、地元町会の皆さん71名が参加し、5箇所のフィールド下草刈りや侵入竹の伐採、散策路の階段設置などの作業を行いました。

地元町会の皆さんは刈払機持参で参加していただき、当初計画より広範囲に下草刈りができました。

作業終了後、希望者には竹で作る水鉄砲のレクリエーションのプログラムを企画し、親子共同で真竹と篠竹を切り、完成品で水を出して楽しんでいただきました。



10月12日(土) きんしんの森づくり

きんしん職員と家族、地元市民50名が東原きんしんの森に集合し、遊歩道の溝堀りや植栽地、森全体の草刈り作業を行いました。

親子での参加家族は地元で焼いた炭で焼き芋や焼栗、焼きしいたけの体験を行い、森の中で楽しく過ごしてもらいました。

恒例の地元女性陣によるきのこや四方竹(珍しく初めて食べた)が入っためった汁を振る舞っていただき作業後の楽しみになりました。



10月1日(火) 県森林実感ツアー出前講座

県央農林事務所から「いしかわ森林環境実感ツアー」を実施するにあたり、森林での森の働きや木を育てる仕事などについての講師を依頼され、伏見台小学校5年生131名を対象に森の出前講座を行いました。

人数が多いので3班に別れ、杉の伐倒見学や説明も3回ずつ行いました。

子どもたちは喜んで活動していましたが、実際に森に触れる機会をもっと増やせないかなーと思います。



10月19日(土) 北の森 森づくり

金沢市と金沢北の森を守る会は森の保全協定を結んでおり、今回は地元町会の皆さん7名に参加していただき、15分ほど登った堅田城址の草刈りを中心に作業を行いました。

地元の方は全員刈払機を準備していただき、作業効率も上がり約1時間程度の作業でしたが、侵入竹の伐採や集積、枯れ木の伐採なども行いスッキリときれいになりました。

町会でも今後も整備を続けていきたいとの事でした。





森づくり出前講座 実施報告



森づくり活動や森林の講座などに「森づくり専門員」を派遣しています。

森林の役割や森づくりの進め方などについて、森づくり専門員が説明するとともに、森の中での体験学習などを行っています。

例えば小学校の総合学習の時間に森林環境教育や森林の公益的機能についての説明を行う、または森づくり活動の際に現地に出向いて技術指導をするなど、様々なテーマでの出前講座を実施しています。

森づくり出前講座の問合せ・申込みは 金沢市 森林再生課 TEL:076-220-2217 までお願いします

11月6日(水) 朝霧台小学校教室出前講座

田上小学校から分離新設された朝霧台小学校は、分離前から田上小学校で行っていた「植えて、育てて、伐って、使う」の森の循環と森林の働きを学ぶ出前講座を引き継ぎ行っています。

現地での植栽作業や活動の前段として、5年生90名を対象に教室で森についての講座を行いました。

1時限の授業時間だったので急ぎ足で説明を行いました。うまく伝わっているといいな一と思いません。



11月7日(木) 朝霧台現地小学校出前講座

6日に引き続き5年生90名はバスで森本にある金沢テクノパークの森まで出かけ、森の中での活動を行いました。

杉の伐倒見学では木の倒し方をキットで説明してから、森林組合職員による伐倒を見学し、4メートルに玉切した丸太を道路の縁まで引っ張り出す活動を行いました。

また、クヌギの苗25本を新設した植栽地に植え、記念の標柱も建てました。



11月20日(水) 内川小学校出前講座

内川小学校は緑の少年団活動を行っており、3年生から6年生まで26名を対象に木工作を行なってくれないかとの依頼がありました。

児童の希望で木の貯金箱が作りたいとのことで、最初に木は地球温暖化の原因である二酸化炭素を吸収し大きくなるので、森を育てたり、木を植えたり、木で作ったものを長く使うことは温暖化を防止することにつながる話を行い、四苦八苦しながら貯金箱を作りましたが時間が足りませんでした。



11月28・29日(木・金) 中央小芳斉分校出前講座

中央小学校芳斉分校では子どもたちに木に触れたり、ノコギリや金づちなどの使い方を体験させたいとの要望が有り、森の出前講座を行いました。

28日は1~3年生20名に森の話を少し行ったあと、ノコギリでコースター状に円柱材を切りネームプレートを作ってもらいました。

29日は4~6年生23名に事前に釘穴をあけたマルチスタンドを金づちを使って組み立ててもらいました。貴重な体験だと喜んでもらいました。



金沢森づくりサポートバンクのホームページをご覧ください！

「金沢森づくりサポートバンク」と検索してみてください。
会員、団体様の森づくり活動の様子や当協会が運営する森づくりイベントの募集などを掲載し、道具の貸し出し申請書や会員登録用紙のダウンロードなどできるサイトとなっています。
サイト内には年4回発行の森づくり通信の最新号が載せてあり、皆さんの直近の活動写真や森づくりの活動内容が分かるようになっていきますのでぜひご覧になってください。



伐木等業務(チェーンソー)特別教育について

チェーンソーを安全に正しく使うための講習会が実施されます。

森づくり活動を行う団体会員の中で何人かは講習を受けておくと、より高度な作業を行えるようになるのでお勧めです。

登録会員の方には受講に対しての支援を行っていますので、希望される方はこの機会に受講して下さい。
会場は石川森林文化ホール(金沢市東蚊爪1-23-1)です。

● 伐木等業務特別教育

● 【日時】令和7年 1月15(水)～17(金)

※お問い合わせ・お申し込みは、**12月24日(金)**までに金沢森づくりサポートバンク事務局までお願いします。

※必ず金沢森づくりサポートバンクにお申し込み下さい。(直接申し込みは補助対象になりません)

編集雑記

「温泉」

皆さんもこの季節になると特にお風呂や温泉がありがたく感じませんか？

私が住んでいる白山市は移動30分圏内にいくつもの温泉が有り、県外から来た人にも羨ましがられています。小さい頃は風呂といえば銭湯にゆくのが当たり前で、内風呂がある家庭はいいな—と思ったものですが、段々大人の時期が長くなると銭湯や温泉が懐かしくなりました。

おすすめは少し遠いですが私の地元の白峰温泉です。泉質がツルツルしていて「美人を生む絹肌の湯」と言われ、白山登山後の癒やしや福井県からもお客さんがたくさん来ています。私も自分の山に行つて作業をした帰りに一風呂浴びて帰ってきます。

また、私にとって旅行といえばその地域の温泉がセットになっており、ネットやガイドブックで日帰り温泉を中心に調べて入ります。嗜好の問題だと思いますが泉質の成分が濃いのが好みます。硫黄の匂いがすると温泉に来たな—という気分になれるし、泉質もツルツルだったり白濁していたりするとますます温泉の濃い成分が体にもよく効くように思います。

もう一つ温泉がいいな—と思うのは、入っている全ての人々がリラックスして寛ぎ、それを感じる自分も心が癒やされることです。皆さんも温泉に入ると幸せな気分になりませんか？

金沢市森づくり専門員 加藤 八郎

